

MMS調査技術を活用した 計画・設計・維持管理

「移動計測車両(MMS)」を用いて路面の状況、道路施設の設置状況および劣化損傷状況、災害発生時の現地状況等を効率的に把握し、道路や河川等の計画・設計・維持管理・災害復旧に貢献します。

※MMS(Mobile Mapping Systemの略称)



■ 特長

1. 交通規制を必要としない調査

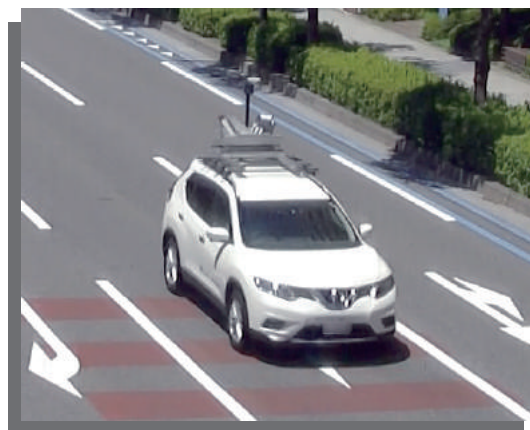
- 一般車両と混在走行しながらデータ取得が可能
- 運転手と機器操作者の2名での調査が可能

2. 短期間で道路等の状況把握

- 道路施設の設置状況や劣化状況の確認が可能
- 災害現場の状況を迅速に把握することが可能

3. 面的・線的な現地状況の把握

- 道路標識の設置状況や標識レイアウトの計測が可能
- 事故危険箇所等の面的な現況把握が可能



MMS調査風景

■ 保有機器仕様

名称	Street Mapper
保有機器	RIEGLE VQ-250 ×2基 LadyBug3(全周囲カメラ) 高画質デジタルカメラ(調査毎に仕様変更)
レーザー仕様	30万点/秒 ×2基 測定可能距離300m以上
位置データ取得	IMU/GPS オドメータ

■ MMSの活用展開

MMSの活用範囲

道路分野での活用

- ◆ 舗装の劣化・損傷状況の把握(MCI、IRI)
- ◆ 防護柵、路面標示等の劣化・損傷調査
- ◆ 道路施設の現況調査

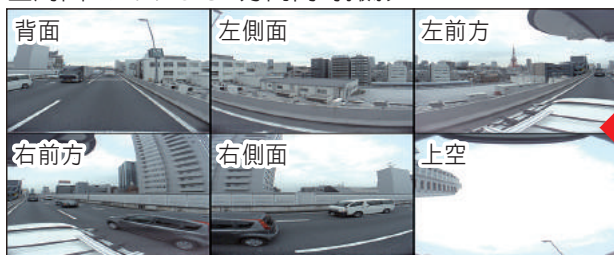
他分野への展開

- ◆ 堤防点検等の河川管理施設の維持管理
- ◆ 災害発生後の現地調査

■ 全周囲カメラの撮影画像

全周囲画像は画像データと無料専用ビューワをセットで納品します。

全周囲カメラによる6方向同時撮影



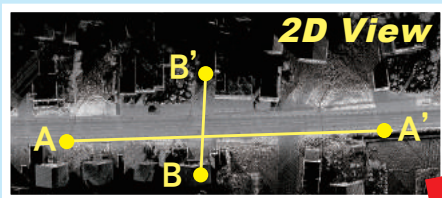
表示切替

6方向画像のパノラマ表示

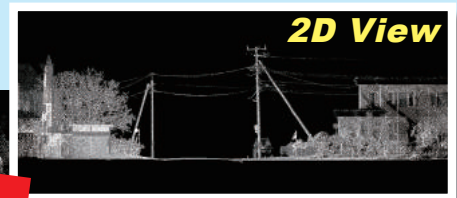


■ レーザー点群データ

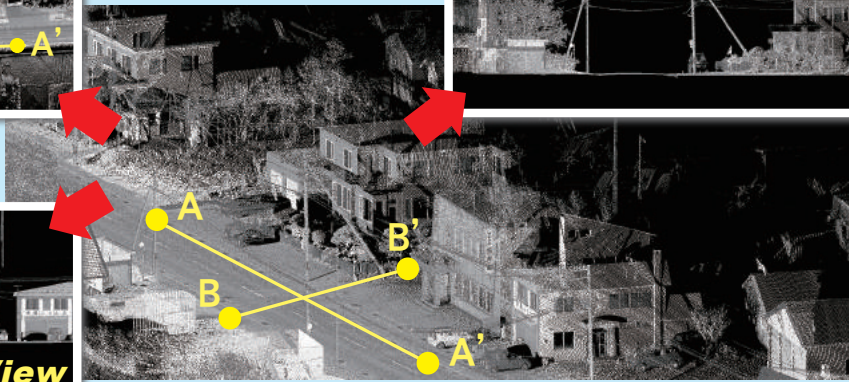
平面図



横断面(B-B'断面)



縦断面(A-A'断面)



3D View

お気軽に
ご相談ください!



【お問い合わせ先】

建設統括本部 インフラ構造研究センター(担当:渡邊)

TEL: 03-6328-5832 E-mail: idea-quay@ideacon.jp



人と地球の未来のために —
いであ株式会社

<http://ideacon.jp/>



本社	〒154-8585 東京都世田谷区駒沢3-15-1	TEL:03-4544-7600
国土環境研究所	〒224-0025 神奈川県横浜市都筑区早淵2-2-2	TEL:045-593-7600
環境創造研究所	〒421-0212 静岡県焼津市利右衛門1334-5	TEL:054-622-9551
食品・生命科学研究所	〒559-8519 大阪府大阪市住之江区南港北1-24-22	TEL:06-7659-2803
亜熱帯環境研究所	〒905-1631 沖縄県名護市字屋我252	TEL:0980-52-8588
大阪支社	〒559-8519 大阪府大阪市住之江区南港北1-24-22	TEL:06-4703-2800
沖縄支社	〒900-0003 沖縄県那覇市安謝 2-6-19	TEL:098-868-8884
支店	札幌・東北・福島・北陸・名古屋・中国・四国・九州	